

パリと東京、日常にまつわるモダンな感覚と繊細な美しさの息づく、銅版画と木版画の競演です。

浜口陽三(1909-2000)は1950年代、パリで銅版画のカラーメゾチント技法を完成させ、光を含んだ柔らかな深い闇と瞑想的な静物の表現に行き着きました。その静謐な作風は、他の追従を許さず、今なお20世紀を代表する世界的な版画家として知られています。

今春の展覧会では、この浜口陽三の作品とともに、寄贈いただいた木版画を展示します。伊東深水(1898-1972)、川瀬巴水(1883-1957)等による、新版画と呼ばれる作品群です。伝統的な浮世絵が次第に停滞し、明治末期には衰退する一方、大正時代になると画家、彫り師、摺り師の分業体制による「新しい木版画」が興りました。消えゆく江戸以来の情趣と近代日本における新しい感性を取り入れた新版画は、海外でも賞賛を得て、昭和30年代まで続きました。なかでも伊東深水の美人画、川瀬巴水の風景画は人気を博しました。

遠い異国の地で制作を続けた浜口も、東京の風俗や風景を描出した新版画の作家たちも、失われかけた伝統的な技法やテーマに新たな視点を与え、当代の表現をきりひらきました。卓上の果物、女性の微笑、夜の静けさ… 画家の眼によって切り取られた日常の一瞬が、版に刻まれ、現代の私たちの前に時を超えて現われます。

春の清しい気持ちに華をそえるよう、木版画中の女性の装いについて、着物デザイナーの池田重子氏に解説していただきました。明治・大正・昭和にわたる約1万点の膨大な着物コレクションを築き、粋とお洒落の真髄を知る池田氏のお話は、絵の中の女性の髪型、着物の種類や肌触りなど、失われつつある日本の美意識をよびおこしてくれます。ささやかですが、絵と同趣向の着物や飾りも参考展示いたします。

浜口陽三の銅版画、日本画合わせて30点、新版画30点の展示です。情緒を対比させてご鑑賞ください。

池田重子 1925年生まれ。着物デザイナー、コレクター、コーディネーター。1978年着物のデザインを発表し始める。1993年からは、明治以降の着物や帯、帯留を、高い美意識と現代の感覚でコーディネートした『日本のおしゃれ展』を伊勢丹美術館などで開催。現代の若い女性を中心とした「アンティークきものブーム」のきっかけとなった。著書多数。

●EVENT● 手作り絵具教室「銅版画インクをつくる」

絵の具の組成と色の仕組みを学びながら、銅版画インクをつくります。製作したインクは3月31日の銅版画自由教室で使うことができます。

日 時：2013年 2月16日(土) 10:00—12:00
講 師：長崎 則夫(春蔵絵具)
参加費：1,000円+入館料
定 員：12名
お申込：1月28日(月)、11:00よりお電話にて受付開始(先着順)

●EVENT● 銅版画体験教室

①モノクロームメゾチント体験教室 <初心者向け>
モノクロームメゾチント技法を使って製版から刷りまでを行い、1回の実習でポストカード大の作品を完成させます。

日 時：2013年 3月30日(土) 14:00—17:00
講 師：江本 創(アーティスト)
参加費：1,800円+入館料
定 員：18名

②銅版画自由教室 <経験者向け>
当館で体験教室に参加したことがある方限定で作品制作の場所を提供いたします。

日 時：2013年 3月31日(日) 14:00—17:00
参加費：500円+入館料
定 員：15名
※技法はモノクロームメゾチントに限りません。

銅版画体験教室①、② お申込：往復はがきにご希望の教室名、お名前、ご住所、電話番号を記入の上、3月18日(月)までにお送りください。抽選の上、返信はがきでご案内します。詳細はwebサイトでご確認いただくか、お電話でお問い合わせ下さい。

入 館 料 | 大人600円(500円) 大学・高校生400円(300円) 中・小学生200円(150円) ()は20名以上の団体料金
開館時間 | 11:00—17:00(入館は16:30まで) 土・日・祝日は10:00より開館いたします。
休 館 日 | 月曜日(2/3、4/29、5/6は開館)、2/12(火)、4/30(火)
※2/16(土)、3/30(土)、3/31(日)はイベントの為、1階会場が鑑賞しにくくなります。
※休館日、開館時間等は都合により変更する場合がございます。

- 掲出作品
- おもて面(右) — 浜口陽三「2つのさくらんぼ」1958年 カラーメゾチント 19.4×19.3cm
 - おもて面(左上) — 伊東深水「洗心髪」1936年 木版画 40.2×28.5cm
 - おもて面(左下) — 山川秀峰「現在の東京駅」1942年 木版画 45.7×35.4cm
 - 1 — 浜口陽三「女の顔」1954年 メゾチント 29.3×29.0cm
 - 2 — 浜口陽三「ぶどうの房」1969年 カラーメゾチント 52.3×24.2cm
 - 3 — 伊東深水「秋晴」1930年 木版画 48.5×30.4cm
 - 4 — 伊東深水「吹雪」1932年 木版画 41.5×25.9cm
 - 5 — 川瀬巴水「亀戸の藤」1932年 木版画 29×19.6cm



〒103-0014 東京都中央区日本橋筋4丁目1-35-7 TEL 03-3665-0251 FAX 03-3665-0257
URL=http://www.yamasa.com/musee Mail=musee@yamasa.com



●東京メトロ 半蔵門線[水天宮前]3番出口そば 日比谷線[人形町]徒歩8分 ●首都高速 箱崎IC浜町出口または清澄橋出口—東京シティアターナル駐車場前

